



## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月10日

上場会社名 川西倉庫株式会社

上場取引所 東

コード番号 9322 URL <https://www.kawanishi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 若松 康裕

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 池側 栄治

TEL 078-671-7931

四半期報告書提出予定日 2020年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	18,175	3.0	493	13.6	504	14.1	315	13.7
2019年3月期第3四半期	17,637	5.0	570	12.2	587	1.7	277	58.9

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 261百万円 ( %) 2019年3月期第3四半期 75百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	41.50	
2019年3月期第3四半期	36.51	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	32,680	17,664	51.4
2019年3月期	32,037	17,494	51.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 16,787百万円 2019年3月期 16,553百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		6.00		6.00	12.00
2020年3月期		6.00			
2020年3月期(予想)				6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,750	1.3	695	0.6	705	0.8	460	39.9	60.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	8,258,322 株	2019年3月期	8,258,322 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	648,105 株	2019年3月期	650,405 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	7,609,527 株	2019年3月期3Q	7,607,951 株

(注)自己株式数については、「株式給付信託(BBT)」制度に係る信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が所有している当社株式を含めて記載しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.02「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢が着実に改善する中、個人消費にも持ち直しの動きが見られるなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。世界経済においても全体では緩やかに回復しており、先行きも回復基調が続くと見込まれておりますが、米中の貿易摩擦の長期化や中国経済が減速傾向にあるなど先行きが不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当社グループは、中期経営計画『Vision2021・新たな発展を目指して』で掲げる、北関東地区の新倉庫や海外倉庫の安定稼働、集荷強化等による既存事業の拡大・強化、新倉庫建設やASEAN地区への投資等の成長に向けた戦略的投資を予定するなど、経営基盤の安定、強化に積極的に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間においては、コーヒー豆や食料品の取扱いが昨年から引き続き堅調に推移し、倉庫業務や運送業務が増加したことにより、営業収益は前年同期を上回りました。営業利益については前期に連結子会社とした会社の業績が期初から寄与したほか、前期に発生した営業倉庫の大型修繕の減少や海外倉庫の倉庫業務が増加するなどの増益要因がありましたが、貨物の増加による再保管経費や横持ち費用等の諸経費が増加したことにより前年同期を下回りました。経常利益についても前年同期を下回りましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益については前年同期に発生した災害による損失が減少したことにより前年同期を上回りました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の営業収益は前年同期比3.0%増加の18,175百万円、営業利益は前年同期比13.6%減少の493百万円、経常利益は前年同期比14.1%減少の504百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比13.7%増加の315百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

## ①国内物流事業

国内物流事業においては、冷蔵倉庫においては取扱いが減少しましたが、前期に稼働した新倉庫の影響もあり普通倉庫業務での取扱いが増加し、運送業務等も増加した結果、営業収益は前年同期を上回りました。セグメント利益については前期に子会社とした会社の業績が期初から寄与したほか、前年同期に発生した営業倉庫の大型修繕が減少するなどの増益要因がありましたが、貨物の増加による再保管経費や横持ち費用等の諸経費が増加したことにより前年同期を下回りました。

その結果、営業収益は前年同期比3.9%増加の15,736百万円、セグメント利益は前年同期比3.2%減少の1,040百万円となりました。

## ②国際物流事業

国際物流事業においては、海外子会社での倉庫業務が前年同期に比べ増加しましたが、輸入貨物の取扱いが減少したことにより、営業収益は前年同期を下回りました。セグメント損失(当第3四半期連結累計期間、前年同期ともに損失)については海外子会社の倉庫業務が増加したこと等により、前年同期に比べ減少しました。

その結果、営業収益は前年同期比5.4%減少の2,082百万円、セグメント損失は6百万円(前年同期はセグメント損失52百万円)となりました。

なお、不動産の賃貸事業及び物流資材の販売事業並びに太陽光発電の売電事業等のその他事業は、営業収益は前年同期比18.9%増加の373百万円、セグメント利益は前年同期比5.1%減少の169百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、新規借入による現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末に比べ643百万円増加し32,680百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、新規借入れによる短期借入金等の増加により前連結会計年度末に比べ473百万円増加の15,016百万円となり、また、当第3四半期連結会計期間末の純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が増加したことにより前連結会計年度末に比べ170百万円増加の17,664百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2019年5月10日に公表しました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,225,648	5,019,406
受取手形及び営業未収入金	3,681,144	3,907,014
その他	886,061	695,908
貸倒引当金	△472	△397
流動資産合計	8,792,382	9,621,931
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,799,839	9,439,658
機械装置及び運搬具(純額)	1,341,332	1,272,246
工具、器具及び備品(純額)	167,661	151,354
土地	6,146,709	6,213,608
リース資産(純額)	895,860	852,842
建設仮勘定	207	123,750
有形固定資産合計	18,351,610	18,053,460
無形固定資産		
港湾等施設利用権	1,897,534	1,897,534
その他	605,369	600,122
無形固定資産合計	2,502,904	2,497,657
投資その他の資産		
投資有価証券	1,090,733	1,210,103
長期貸付金	3,861	3,298
繰延税金資産	63,668	51,841
退職給付に係る資産	136,371	129,606
差入保証金	748,194	759,722
その他	351,140	356,709
貸倒引当金	△3,614	△3,614
投資その他の資産合計	2,390,355	2,507,668
固定資産合計	23,244,870	23,058,785
資産合計	32,037,253	32,680,717

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,851,952	1,810,600
短期借入金	982,552	1,885,039
リース債務	15,129	16,727
未払法人税等	66,708	61,860
賞与引当金	262,855	89,793
役員賞与引当金	1,200	810
その他	542,354	434,780
流動負債合計	3,722,751	4,299,612
固定負債		
長期借入金	8,032,322	7,816,545
リース債務	30,414	23,128
繰延税金負債	45,772	119,872
役員株式給付引当金	66,035	79,157
退職給付に係る負債	1,071,545	1,102,114
その他	1,574,218	1,575,635
固定負債合計	10,820,307	10,716,452
負債合計	14,543,059	15,016,064
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,108,000	2,108,000
資本剰余金	1,892,395	1,898,242
利益剰余金	12,848,317	13,071,417
自己株式	△583,088	△586,874
株主資本合計	16,265,625	16,490,786
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	275,665	355,353
為替換算調整勘定	△40,209	△105,977
退職給付に係る調整累計額	52,895	46,967
その他の包括利益累計額合計	288,351	296,344
非支配株主持分	940,216	877,521
純資産合計	17,494,193	17,664,652
負債純資産合計	32,037,253	32,680,717

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
営業収益	17,637,223	18,175,144
営業原価	15,456,031	15,949,658
営業総利益	2,181,192	2,225,485
販売費及び一般管理費	1,610,444	1,732,372
営業利益	570,748	493,113
営業外収益		
受取利息	6,814	8,859
受取配当金	25,291	26,567
不動産賃貸料	10,932	11,292
その他	13,777	13,249
営業外収益合計	56,816	59,968
営業外費用		
支払利息	39,601	48,311
営業外費用合計	39,601	48,311
経常利益	587,964	504,770
特別利益		
固定資産売却益	3,505	3,133
特別利益合計	3,505	3,133
特別損失		
固定資産売却損	5,881	0
固定資産除却損	555	1,908
事務所移転費用	—	5,045
災害による損失	128,068	2,168
役員退職慰労金	2,217	—
100周年記念費用	22,704	—
特別損失合計	159,428	9,121
税金等調整前四半期純利益	432,041	498,781
法人税、住民税及び事業税	132,143	151,038
法人税等調整額	61,034	53,491
法人税等合計	193,177	204,530
四半期純利益	238,864	294,251
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△38,918	△21,573
親会社株主に帰属する四半期純利益	277,782	315,825

（四半期連結包括利益計算書）  
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）
四半期純利益	238,864	294,251
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△127,390	79,688
為替換算調整勘定	△175,780	△106,888
退職給付に係る調整額	△11,295	△5,928
その他の包括利益合計	△314,466	△33,128
四半期包括利益	△75,602	261,123
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	41,019	323,818
非支配株主に係る四半期包括利益	△116,621	△62,695



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内物流	国際物流	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	15,146,959	2,202,739	17,349,699	287,524	17,637,223	—	17,637,223
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	26,537	26,537	△26,537	—
計	15,146,959	2,202,739	17,349,699	314,062	17,663,761	△26,537	17,637,223
セグメント利益又は損失(△)	1,074,942	△52,265	1,022,676	178,779	1,201,455	△630,707	570,748

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業、不動産の賃貸事業及び物流資材の販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△630,707千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△623,616千円及びその他の調整額△7,090千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内物流	国際物流	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	15,736,267	2,082,852	17,819,120	356,023	18,175,144	—	18,175,144
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	17,434	17,434	△17,434	—
計	15,736,267	2,082,852	17,819,120	373,457	18,192,578	△17,434	18,175,144
セグメント利益又は損失(△)	1,040,312	△6,029	1,034,283	169,748	1,204,032	△710,919	493,113

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業、不動産の賃貸事業及び物流資材の販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△710,919千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△702,644千円及びその他の調整額△8,274千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。